



平成 21 年 1 月 9 日

各 位

会社名 東洋炭素株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 純子
(コード番号：5310 東証第一部)
問合せ先 執行役員経理部長 坊木 斗志己
(TEL. 06-6451-2114)

平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 7 月 15 日付当社「平成 20 年 5 月期 決算短信」にて公表いたしました平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 6 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 6 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日）の業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,400	3,500	3,600	2,200	105.74
今回修正予想 (B)	17,900	4,100	3,700	2,300	110.92
増減額 (B-A)	△500	600	100	100	—
増減率 (%)	△2.7	17.1	2.8	4.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 5 月期第 2 四半期)	17,372	4,343	4,100	2,491	119.75

(2) 個別業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,100	1,600	1,800	1,100	53.05
今回修正予想 (B)	12,700	1,400	1,100	680	32.79
増減額 (B-A)	△400	△200	△700	△420	—
増減率 (%)	△3.1	△12.5	△38.9	△38.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 5 月期第 2 四半期)	12,993	2,630	2,557	1,573	75.88

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間における当社を取り巻く環境は、米国発の金融危機に端を発した世界的な景気減速の影響を受け、単結晶シリコン製造用途をはじめとする半導体関連分野や、自動車関連分野の市況悪化が特に当第2四半期より鮮明となっております。これに伴い主に国内の同分野向け売上が低迷を余儀なくされたこと、ならびに当第2四半期末にかけての急激な円高進行に伴う外貨建て債権の評価減を中心として為替差損 455 百万円を計上したこと等を主因に、個別業績が前回予想を下回る見込みであることから、上記のとおり個別業績予想を修正いたします。

連結業績につきましては、市況の変化に対応して高成長・高付加価値分野および地域へのシフトを推進したこと、当第2四半期までは太陽電池製造用途向けの売上が海外において想定以上に伸長し国内の不振をカバー出来たこと等から、上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

なお平成21年5月期通期の業績予想につきましては、内外の急激な市場環境変化を踏まえて現在策定中であり、平成21年1月13日に予定している第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注) 業績予想につきましては、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上